

埼玉県景気動向指数

平成29年8月分の概要

平成29年10月31日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 8月のC Iは、先行指数：94.9、一致指数：131.6、遅行指数：118.9となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.3ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.47ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.37ポイント上昇し、13か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、1.16ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.88ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.77ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.81ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6：県建築着工床面積(非居住用)	1.15	C5：県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-1.01
C8：県生産財出荷指数	0.55	C2：県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.52
C4：県有効求人倍率(除学卒)	0.34	C7：県百貨店・スーパー販売額	-0.14
C3：県投資財出荷指数	0.20		
C9：県耐久消費財出荷指数	0.13		
C1：県生産指数(製造工業)	0.02		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

4 一致指数の推移

